

高温緊急情報

令和7年7月3日
 なんと農業協同組合
 砺波農林振興センター

高温少雨により稲体活力を消耗しています！！

ここ最近の高温少雨に加え、平年より多い茎数や中干し以降の干し気味の管理により、稲体活力を消耗しているほ場が散見されます。まずは入水頻度を高め、稲体活力の維持に努めましょう。また、水管理を徹底した上で追肥を積極的に施用しましょう。

群落葉色 くなんと担い手組織協議会 調査ほ（7月2日調査）＞

年次	五百万石	雄山錦	山田錦			コシヒカリ				てんこもり
			移植	加パ [°] -	鉄コ	移植		加パ [°] -	鉄コ	
						一般	特裁			
R 7	<u>4.1</u>	4.3	<u>4.0</u>	4.2	<u>4.0</u>	4.2	3.9	4.0	<u>4.0</u>	<u>4.0</u>
R 6	4.3	4.2	4.3	4.2	4.4	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3
R 5	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2	4.0	4.3	4.3

下線：近年より淡く、追肥が必要と予想される

R5は目標の穂揃期葉色に
 満たず、登熟歩合が低下した（五百万石）。

	登熟歩合 (%)	1穂粒数 (粒)	登熟期間の 気象概要	群落葉色	
				出穂10日前	穂揃期
R5	64.4	73.9	高温多照少雨	4.3	4.4
目標	75	73	—	4.3~4.5	4.5~4.7

1 水管理 **今後も高温が予想されます!!**

- ・幼穂形成期頃までは「間断かん水」、幼穂形成期～出穂期は「飽水管理」、出穂後は20日間の「湛水管理」を徹底しましょう。「間断かん水」は干しすぎないように、「飽水管理」は足跡や溝に常に水がある状態となるようにしましょう。

2 追肥 **積極的に!!**

(1) つなぎ肥

- ・山田錦は、7月上旬に葉色が4.0より淡い場合、7月10日頃までに「追肥3号」を5～7kg/10a施用しましょう。
- ・てんこもりは、幼穂形成期頃（7月14日頃）の葉色が4.0より淡い場合、すぐに「追肥3号」を7kg/10a施用しましょう。

(2) 出穂前追肥（一発肥料の場合）

- ・出穂10日前頃の葉色が目標より淡い場合は、下記の表を参考に走り穂までに施肥しましょう。

品種	出穂10日前 (葉耳間長±0cm)			追肥 追肥3号 (10a当たり)		穂揃期 目標葉色
	月日	目標葉色				
五百万石	7/7頃	4.3~4.5	➡	7~10kg	➡	4.5~4.7
雄山錦	7/9頃	4.2		7kg		4.5
コシヒカリ	7/23頃	4.0		10kg		4.3~4.5
てんこもり	7/26頃	4.3				4.5

(3) 穂肥（分施肥系の場合）

- ・生育時期や生育量（草丈、茎数、葉色）に応じて適切に施用しましょう。

お問い合わせは、JAなんと営農部(62-0261) または 砺波農林振興センター南砺班(32-8147)へ